忘れられていた災害 一糸魚川大火再び一

- 1. 大火の概要
- 2. 火災・被災地への支援活動
- 3. 復興まちづくり

2017年7月4日 株式会社後藤組 後藤幸洋



2016年12月23日 BSN新潟放送 ひるおび! 放映画像

大火の状況 2016年12月22日



【本町通り西側横町方面より望む】



【3階建てのビルよりはるかに高い火柱】

	気象状況	
時間	最大瞬間風速 (m/s)	風向
~ 10:00	23.1	南南東
~ 11:00	21.2	南南東
~ 12:00	27.2	南南東
~ 13:00	26.0	南
~ 14:00	22.2	南
~ 15:00	19.4	南
~ 16:00	24.2	南
~ 17:00	17.7	南
~ 18:00	19.3	南
~ 19:00	22.4	南
~ 20:00	21.9	南
~ 21:00	14.8	南

23日 16:30 鎮

	大火の経過(2016年12月22日~23日)
10:20頃	出火
11:05	駅前付近停電
11:21	最初の <mark>飛び火</mark> による出火を確認
12:00	上越地域消防事務組合消防本部へ応援要請 新川地域消防組合消防本部へ応援要請
12:22	本町、大町2丁目 273世帯 586人に避難勧告発令
12:47	糸魚川地区生コン組合に水の搬送要請(ミキサー車) 国土交通省北陸地方整備局への支援要請(排水ポンプ車、照明車)
13:00	糸魚川市駅北大火対策本部 設置
13:10	国道8号(寺町〜横町)通行止め 新潟県広域消防応援要請
13:59	自衛隊へ派遣要請(新潟県知事)
14:00	ガス保安閉栓 約420件
15:45	北アルプス広域連合消防本部へ応援要請 消防車等出動車両合計122台、活動人員997人
16:30	大町1丁目 90世帯158人に避難勧告発令(合計363世帯744人)
17:30	北陸自動車道(高速道)能生IC~親不知IC間迂回無料解放
18:00	この時点で約500戸停電
20:50	鎮 圧
21:05	糸魚川市建設業協会へ重機の支援要請(残火処理等)



火災の状況出火場所大町1丁目ラーメン店出火原因大型コンロの消し忘れ焼損棟数147棟(全焼120棟 半焼5棟部分焼22棟)焼失面積約40,000㎡(被災エリア)焼損面積30,213㎡負傷者17人(一般2人消防団員15人)被災者状況145世帯 260人 56事業所

火災の状況 飛び火による出火



2017年2月27日 TeNYテレビ新潟 大火の街からの警鐘 放映画像より

繰り返された大火

今回の大火の原因

- 1. 強風、飛び火
 - 木造密集地域、古い家屋が多かった
- 2. 狭い道路状況 広場などのオープンスペースが不足
- 3. 消防力、消防水利の不足

4. 大	火の記憶が風化								昭和 29
大火発生年	建物(全焼・半焼・部分焼)	り災世帯	り災人員						焼失区
昭和 3 年	188棟	119世帯	504人		7	性制	昭和7年 焼失区域		
昭和 7 年	380棟	332世帯	1,791人		H. J.				
昭和29年	4 2 棟	27世帯	113人	一种以此	1	FUNILL			
平成28年	147棟	145世帯	260人		The state		A. A	糸魚川駅	N
		1.2	◆大火の火え	Ġ ,					

昭和3年、昭和7年、昭和29年、平成28年大火焼失区域図(糸魚川市消防本部作成)

日本海

昭和3年 焼失区域

消火活動支援(糸魚川地区生コン組合) ミキサー車による水の搬送



延べ400台×4㎡ =1,600㎡

生コン組合3工場等より水を下記の地点へ搬送

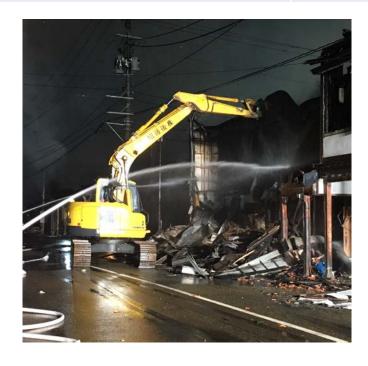
- ・本町通り駅前通りの交差点
- ・海望公園
- ・ときめき鉄道・JR糸魚川駅日本海口貯水槽

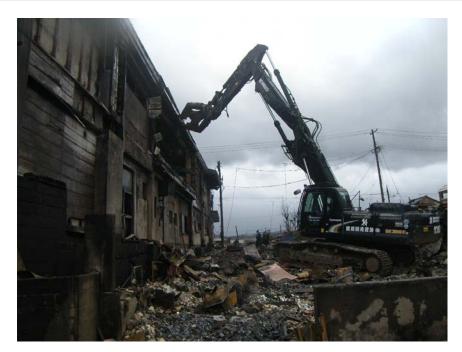




消火活動支援(重機による残火処理)の状況(1)

糸魚川市建設業協会の活動状況			
作業内容	日時・期間		
消火活動支援作業(残火処理)	22日(木) 22:30~23日(金) 17:30		
市道がれき撤去作業	24日(土)12:00~26日(月)11:30		
火災箇所への交通規制誘導作業	25日(日)20:00~27日(火)8:00		
建物の壁防護作業	26日(月) 8:00~11:30		
火災箇所への立入禁止柵設置作業	27日(火)13:00~16:30		





消火活動支援(重機による残火処理)の状況(2)

火災を想定していなかった応援協定

災害時における応急対応に関する応援協定

糸魚川市と糸魚川市建設業協会が締結 (平成18年5月1日)

第2条 応援業務の種類

- (1) 災害対策用資機材の提供及びあっせん
- (2) 市管理公共施設の被災状況の調査
- (3) 市管理公共施設の障害物の除去
- (4) 施設被害の応急対策工事
- (5) 応急仮設住宅の建設
- 前各号に定めのあるもののほか、特に (6) 必要な応急業務





被災地の状況









思い出探しボランティア(重機支援) 新潟県建設業協会糸魚川支部













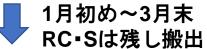
がれき搬出

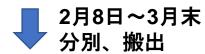
がれき搬出・処理の流れ

被災地



仮置き場





金属クズ



地元ゴミ収集企業



金属クズ

コンガラ



地元処理企業



コンガラ

木 材



地元セメント工場



木 材

県最終処分場他



残 渣 物

被災地。	より値	直接搬	出

金属クズ	762.5t
コンガラ	1,141.62 t
木 材	444.4 t

仮置	き場よ	り搬出

以風で物のツ瓜田			
金属クズ	19.23 t		
コンガラ	266.31 t		
木 材	6.86 t		
残 渣 物	7,125.06 t		

大火の前の街の姿 ~失われた街並み





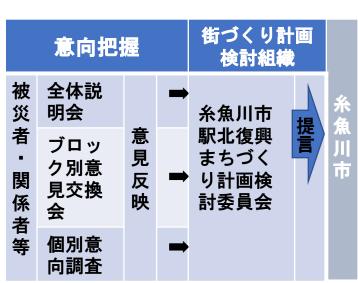








駅北大火復興まちづくり計画 🕡



復興まちづくり3つの方針

- 1. 災害に強い街
- 2. にぎわいのあるまち
- 3. 住み続けられるまち



6つの重点プロジェクト

B

プロジェクト名

- 1 大火に負けない消防力の強化プロジェクト
- 2 大火を防ぐまちづくりプロジェクト
- 3 糸魚川らしいまちなみ再生プロジェクト
- 4 にぎわいのあるまちづくりプロジェクト
- 5 暮らしを支えるまちづくりプロジェクト
- 6 大火の記憶を次世代につなぐプロジェクト

がんばろう糸魚川!!

4-1 大火に負けない消防力の強化プロジェクト

防火教育や器具等の設置を推進して火災を未然に防ぐとともに、自 主防災組織など地域住民も含めた消火訓練等による地域防災力の向 上により、初期消火体制の強化を図る。また、被災地をはじめとする 密集市街地での延焼拡大にも対応できる消防水利等の基盤整備を行 い、総合的な消防力の強化を図ります。

主な施策

- 住宅用火災警報器(連動型含む)の設置推進
- ・常備消防及び消防団の装備や体制の強化
- 関係機関、団体との応援協定の締結
- ・強風時における飛び火等の対応
- 大型防火水槽の設置
- ・海水や用水など自然水利の活用



▲消防装備の強化



奴奈川用水を水利とした消火活動



▲公園下を活用した防火水槽の整備

実 施 主 体

住民、自治会、事業者、市(消防団)、自主防災組織

結びに・・・ まちづくりと土木・建設フェア 新潟県建設業協会糸魚川支部の取り組み







